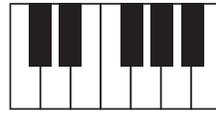


今月のNEWSな楽譜&グッズ



★NHK出版

●趣味悠々 指一本から弾ける！小原孝の楽しいクラシックピアノ 1,155円(税込)

NHK教育テレビ6月4日～8月27日(全13回シリーズ)放送の大人のためのクラシックピアノ講座テキスト。初心者だけど、クラシックの名曲を自分でも弾けたら…そんな願いをかなえる講座です。#やろが少なくなるようにアレンジされ、指一本で「喜びの歌」からはじめ、最後は「ラ・カンパネラ」まで。テキストだけのお楽しみ楽譜も満載。



小原孝の楽しいクラシックピアノ (NHK出版)

★音楽之友社

●みんなのおけいこ併用曲集 みんなのおんがくかい ポコの会編 1,680円(税込)

ベストセラー「みんなのおけいこ」シリーズの併用曲集。バイエル前半レベルで弾けるピアノ曲集。レッスンでは教本と併せて使うことも、発表会では演奏曲としてしても活用できます。



みんなのおけいこ併用曲集 みんなのおんがくかい (音楽之友社)

★プリズム

●ヘンゼルト 12の演奏会用性格的エチュード 12のサロン用エチュード 2,625円(税込)

フランツ・リストも嫉妬したピアノのヴィルトオーソ(ヘンゼルト)の詩情に満ちた2つのエチュード。アドルフ・フォン・ヘンゼルトはドイツ・ロマン派の作曲家・ピアニスト。ロシアの宮廷ピアニスト兼音楽教師として活動。バラキレフやラフマニノフらに影響を及ぼしました。

●スタンチンスキー ピアノソナタ 変ホ短調 第1番・第2番 1,785円(税抜)

20世紀初頭のロシア音楽爛熟期に重要な位置を占めたロシアの作曲家アヴァンギャルド音楽の先駆者アレクセイ・スタンチンスキー。26歳の若さでこの世を去ったが、のちのストラヴィンスキーやプロコフィエフ、ショスタコーヴィッチらに影響を及ぼします。小気味良いピアノソナタ。

★全音楽譜出版

●ピアノ教師お悩み110番 田村智子・岩瀬洋子共著 1,785円(税込)

普段、先生同士では相談しにくいことも、この本があれば大丈夫。よくあるエピソードを例に、手にした日から実践できる楽しいアドヴァイスがたくさんつまっています。



ピアノ教師お悩み110番 (全音楽譜出版社)

★学習研究社

●おおきなサイズのおんがカード 丸子あかね監修 いもとようこ絵 1,470円(税込)

先月発売され大好評を頂いている学研おんがカードの大型サイズ。1.75倍に大きくなることによりグループレッスンや小さなお子さまに最適です。

★ヤマハミュージックメディア

●子どもを伸ばす コーチング・ピアノレッスン コミュニケーションの練習帳

青木理恵著 1,260円(税込)

話題の「コーチング・ピアノレッスン」シリーズに先生のためのドリル式ワークブックが登場！生徒さんのやる気を引き出すにはどうしたらいいの？そんな悩みをお持ちの先生にぜひおすすめです。レッスンが楽しくなるコミュニケーションスキルを着実に身に付ける記入式のワークブック。12のレッスンを通して様々なテーマで自分を見つめなおし、書き込みながら進むことで少しずつ着実にスキルアップしていきます。

★サーベル社

●ゴーゴーリトミック②

遠藤蓉子著 998円(税込)

小さい子が初めて音楽と接する時に、本当に楽しいレッスンをしていただきたいとの思いから作られた先生のためのリトミックの本の第2巻。ピアノのレッスンに入る前の導入として身体全体で音楽を感じながらあらゆる音楽能力を引き出す構成になっています。

第99号 (2009年6月)

公開講座『スオミ・ピアノ・スクール』レポート

2009年4月23日、フィンランドのピアノ・メソッド『スオミ・ピアノ・スクール』の公開講座が、このメソッドの翻訳・編纂者である久保春代氏を講師に、監修者である館野泉氏を特別ゲストに迎え、ヤマハ銀座店にて開催されました。『スオミ・ピアノ・スクール』を生んだフィンランドは近年、教育先進国として、世界の国々から注目されています。それは音楽界においても例外ではなく、会場はフィンランドの音楽教育に強い興味を持った参加者たちで満員となり、終始真剣な眼差しが注がれていました。



(C)KB

はじめに久保氏は、『スオミ・ピアノ・スクール』は「子どもたちの心を非常に大切に、創造力を育む」メソッドで、「目先の成果にとらわれない、息の長い教育をする」ものである、そしてその特徴はフィンランドの教育理念とも一致しており、またそのような思想はフィンランドの厳しい自然を乗り越える中で培われたものではないか、とお話しされました。そして講座前半では『スオミ・ピアノ・スクール』の日本への紹介者でもあるピアニストの館野泉氏との対談によって『スオミ・ピアノ・スクール』の魅力を明らかにし、後半はこのメソッドをどのように使っていけばその魅力を最大限に発揮することができるのかを、実践を交えて説明してくださいました。

『スオミ・ピアノ・スクール』は、1985年、R. レヒテラ、A. サーリ、E. サルマント-ネウヴォネンら3人のフィンランドの女性が、「生徒に対して可能な限り広い音楽的な素養を与えながら、音楽に対する興味を目覚めさせ続けていくこと」を理念に掲げ生み出したピアノ・メソッドで、「音楽への旅立ち(導入編)」、「第1～3巻」の全4巻から成ります。このメソッドの素晴らしさに館野泉氏が共感され、館野氏の監修、坂井百合子氏と久保春代氏の翻訳・編纂によって、1988年、日本に紹介されました。この『日本語版スオミ・ピアノ・スクール』は、原書をただ日本語に訳したのではなく、原著者の希望により、日本の子どもたちのことを第一に考えて、日本の歌や日本の作曲家の新作を盛り込むなど、収録曲やイラストの一部を日本の実情に合わせて改訂したものとなっています。

テキストにはかわいい動物のマスコットが表情豊かに登場し、単なる挿絵にとどまらず、まるでピアノや曲から飛び出てきたかのように、そのページの音楽の世界と一体となって様々な感情やわかりやすい動作、

ピアノスナーのための情報誌

NEWS88

情景を見せながら、自分の音楽の世界へと旅立つ子どもを案内しています。内容を具体的に見てみると、たとえば導入編である「音楽への旅立ち」では、自然の中で暮らす動物たちの絵から音を想像するページ、ピアノを観察したり触ったり音を聴いたりするページ、音の大きさ、たとえばピアノからフォルテまでのクレシェンドを、縮めていた体をだんだん大きく伸ばしていく動作で理解するページなどがあり、ドレミを覚えることよりも、自由にピアノと遊んで音楽的本能を目覚めさせ、育てることが重視されています。続く「第1～3巻」でも、様々な国や時代の様々なスタイルの音楽に触れながらより広くより深く学んでいきますが、ここでもやはり、音楽的創造力を育てることが最も大切にされています。



『スオミ・ピアノ・スクール』(全4巻)

出版:ヤマハミュージックメディア
原著:リトヴァ・レヒテラ、アニヤ・サーリ、エーヴァ・サルマント-ネウヴォネン
日本語版監修:館野泉
日本語版翻訳・編纂:坂井百合子、久保春代

館野氏はこのメソッドのことを、「これは子どもたちに良いものがある！でも教える先生は大変だなあ。」と思われたそうです。それは、『スオミ・ピアノ・スクール』は子どもが楽しみながらいろいろなものに目や耳、そして心を開き、音楽の感性やピアノの演奏技術を育てていくことができるように作られたものではあるけれども、それには子どもだけでなく教える先生も共に創造力を磨きながら、このメソッドをうまく創造的に利用し、子どもの耳、"精度の高いセンサーのようなもの"(久保氏や館野氏は対談の中でこう表現されていました)を育てる、ということが求められているからだと思います。

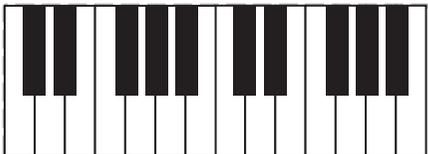
今回の講座の様子や久保氏と館野氏の対談、「スオミ・ピアノ・スクール」の内容など、「株式会社プリマ楽器ホームページ」により詳しく掲載していただきましたので、ぜひご覧ください。

<http://www.prima-gakki.co.jp/>

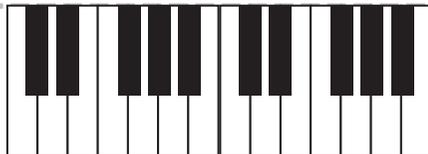
[近藤香織]

近藤 香織 kaori kondoh

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。在学中より国内外の数々のリサイタルやコンクールに伴奏ピアニストとして出演、受賞多数。現在、伴奏ピアニスト、音楽ライターとして活動。日本シベリウス協会会員。



ピアノ指導の現場から



【新連載】ピアノ教師でもあった大作曲家たち

～ハイフィンガーを嫌ったバッハ先生から弦に指が達するようなタッチのドビュッシー先生～

バッハからドビュッシーまでの大作曲家がどのようなピアノ教師でどのようなレッスンをしたのかをピアノ音楽史順に連載します。是非レッスンにお役立て下さい。

第1回 J.S.バッハ先生 (1685-1750) ドイツ

指の訓練をさせたバッハ先生

J.S.バッハ先生が活躍したバロック時代は、クラヴィコード・チェンバロ・オルガンのレッスンと同時に作曲のレッスンが行われました。6ヶ月から1年かけて指の練習をさせ、その練習に飽きてきた頃、その段階に必要な技巧がすべて取り入れられている小品を練習させました。

小川の中のザリガニが弟子!?

22歳頃から65歳で生涯を閉じるまでに80人以上の弟子にレッスンをしました。その中には「私の弟子の中でも、出色の存在である。」と言われたヨハン・ルートヴィヒ・クレープス(1713-1780)がいます。彼は「バッハ(小川)の中の、たった1匹のクレープス(ザリガニ)だ」と愛情たっぷりに育てられました。

息子のためのレッスン教材だったインヴェンションや平均律クラヴィア曲集

子供たちの中でもウィルヘルム・フリーデマン・バッハ(1710-1784)、カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ(1714-1788)、ヨハン・クリスティアン・バッハ(1735-1782)が特に優れた鍵盤楽器奏者でした。特にバッハ先生は長男フリーデマンに教育パパぶりを発揮し、「ウィルヘルム・フリーデマン・バッハのためのクラヴィア小曲集」をレッスンの教材として書きました。この曲集には「インヴェンションとシンフォニア」のほぼ全曲と、「平均律クラヴィア曲集第1巻」中の11曲のプレリュードが入っています。バロック時代には、音階で第1指と第5指はほとんど使う習慣がありませんでしたが、バッハ先生が親指を下にくぐらせる近代的な指使いを発案しています。ここでは古い3-4 3-4のような「2本1組」の指使いと、近代的な指使いの両方を採用しています。またかなり指を開くフレーズがありますが、10歳の少年にしては、手がかなり大きかったことと、当時の鍵盤の幅が狭かったことや深さが浅かったことが理由です。

必見！バッハ先生のフィンガーポジション

5本の指の指先が鍵盤に接触してから打鍵し、絶対にハイフィンガーで弾いてはいけません。鍵盤に載せる力は同じ強さに保ち、打鍵後、鍵盤からすぐに指を離して持ち上げますが、決して高くはもち上げてはいけません。ある鍵盤から次の鍵盤に移るときには、初めの音を支えていた力と重みをすばやく次の鍵盤に移すことが大切でした。

ショパン先生に受け継がれたバッハ先生のテクニック！

指を最低限しか動かさなかったのを見ていた人には動いているのがわからないほど、無駄な動きをしませんでした。どんなにむずかしいパッセージでも、手のアーチ(ショパンの号で詳しく説明)は崩れません。トリルでも指が鍵盤から離れることがあっても、ごく僅かな隙間が空くだけでした。1本の指を動かすときには、別の指は静止状態で、無駄な力を入れなかったので他の指に影響はありませんでした。

information

■トークコンサート&ピティナ・ピアノステップのご案内
「チェルニー博士の学習塾1・2」演奏/アドバイザー:岳本恭治
ブルグミュラーの練習曲、トルコ行進曲、ラ・カンパネラ 他
2009年6月6・7日 下妻市立千代川公民館ホール
お問合せ:ピティナ下妻ステーション (0296-52-2238)

■講座のご案内

ピアノ指導者でもあった大作曲家たちから学ぶ
ピアノの構造と音の出し方 ~正しいタッチと脱力を学ぶ~
講師:岳本恭治
2009年6月15日(月) 垂水勤労市民センター
お問合せ:ピティナ神戸西南ステーション (078-928-1615)

■著書紹介

江戸でピアノを
バロックの家康からロマン派の慶喜まで
岳本恭治 著/山季布枝 ピアノ演奏
未知谷 刊(CD付) 税込価格:2,940円



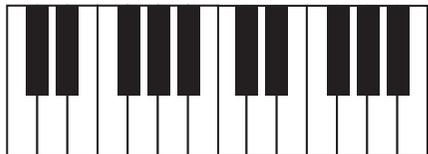
岳本 恭治 kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。NHK=FM等の演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノを読む」、「江戸でピアノを」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、国立音楽院講師、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。

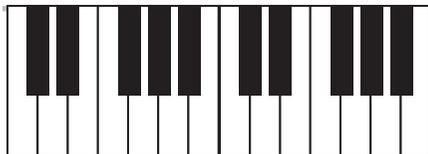
岳本恭治先生のブログ... <http://jnhummel.com>



岳本 恭治 (日本J.N.フンメル協会 会長)



～連載～ ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson レポート♪♪♪

■岩瀬洋子・田村智子

なんとなんと今回は、みなさまにお知らせしたいことが山ほどありま〜す(^◇^)

♪まず、「レッスンの友」5月と6月に私たちの対談があります。

♪そして『ムジカノーヴァ』6月号でも頼近美津子さんとの対談が載ります。

♪新刊『ピアノ教師ってやっぱり最高!』先生・生徒・親の本音トーク ハッピーレッスンレジビ(音楽の友社)から出版されました。ムジカノーヴァで連載された「8コマ漫画」での話に、その「状況の詳細」、「ピアノ教師はどう思ったか」、「親はどう感じたか」、「生徒の気持ちはどうか」、という5つのセクションに分かれています。1つのできごとを多面的に考えられる中身の濃い内容となっています。

♪新刊『ピアノ教師、お悩み110番』即実践!110の「困った」をすぐ解決(全音楽譜出版社)

生徒が減った! お月謝は!?! 発表会? コンクール? 親とどう接したら...などのモヤモヤをすっきり! 110題ものお悩みを取上げていますので、先生方の辞書としてお使いください。

♪『街の教師の悩みを漫談風にお伝えする私たち二人講座』が全国20ヵ所で開催されます。会場はミュージックキーのHPから、また『講座日誌』も合わせてご覧ください。「生徒・親・教師のさまざまなできごとをコントでご紹介し、その問題点や解決策をご紹介。また「なぜ小さいころから本物のピアノを使ったらよいのか」「どうしたら退会者を出さないのか」など具体的な講座となっています。とにかく2人が期間限定で行う『漫談講座!』ぜひお近くの会場まで足を延ばしていらしてください〜!

期間限定全国ツアー『見てビックリ 聞いて納得の指導法』

講師:田村智子&岩瀬洋子

4/23小川楽器(福岡柳川), 5/21函館ヤマハ(函館), 6/3十字屋(京都), 6/5銀座ヤマハ(東京), 6/9伊藤楽器(船橋), 6/10島津楽器(鹿児島志布志), 6/11三好屋楽器(山口), 6/12平和楽器(大分), 6/15ヤマハ郡山(郡山), 6/17広島カワイ(広島), 6/16MK主催(姫路), 6/18大東楽器(大阪枚方), 6/19開進堂(金沢), 6/23塚本楽器(滋賀), 6/24大阪カワイ(梅田), 6/25タニタ楽器(熊谷), 6/26北越楽器(新潟), 6/30MK主催(博多), 7/1名古屋カワイ(名古屋), 7/6ヤマハつくば(筑波)

詳しい情報は、ミュージックキーホームページ <http://www.musickey-piano.com/> へ!

講座のご案内

講師:岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための

「導入指導マスター講座・4つのシリーズ」

今、「ピアノのおけいこ」のあり方(練習しない/親子で根気がないなど)に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師(指導)、教室作り」が今真剣に求められています。

この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。

受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】 譜読み編 10/2, 11/6, 《リズム編》12/4, 1/15

《テクニック編》2/5, 3/5, 《実践編》5/14, 6/4

[会場] 東京芸術劇場第5会議室10:00~12:00

【大分】 リズム編 7/17, 9/18

【広島】 譜読み編 4/15, 《リズム編》7/8, 9/9

《テクニック編》11/11, 12/9, 《実践編》2/3, 3/3

【船橋】 譜読み編 7/14, 9/8, 《リズム編》10/13, 11/10

《テクニック編》12/8, 1/12, 《実践編》2/9, 3/9

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。

30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。

受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【名古屋】5/13, 9/2, 10/7(水曜日)

【東京】9/3, 10/1, 11/5, 12/3, 1/14, 2/4, 3/4(木曜日)

講師:田村智子

●「生徒・教師・親も慣れたころが一番危ない時期! さあどう乗り越えるか! ユニークなテクニック法! 勝負15分で解決コード!」基礎期の指導法

【福岡柳川】9/10, 10/8, 11/12

●フレ〜フレ〜フレッシュPiano教師ワークショップ! 『教師だって楽しんでレッスンしたい!』

【姫路】9/11, 10/9, 11/13(金曜日)

上記講座のお問合せは:

E-mail: musickey@musickey-piano.com

株式会社 プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)

FAX 03-3866-2222

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市中村区黄金通り2-59 プリンセス名駅西1階1A

TEL 052-486-2630 FAX 052-486-2636

News88のバックナンバーが、プリマ楽器ホームページから
ご覧いただけるようになりました!

閲覧・ダウンロードはこちらから
<http://www.prima-gakki.co.jp/>